

2022.03.24

工学研究科「大学の世界展開力強化事業」

“アジアの大学間連携による持続的社會基盤整備を支えるグローバル人材育成事業”が本格的に始動！！

令和3年度11月に採択された工学研究科「大学の世界展開力強化事業」の初めてのコンソーシアム会議が3月24日にオンライン形式で開催され、本事業が本格的に始動しました。第2モードから続く3大学（日本・長崎大学、中国・山東大学、韓国・成均館大学校）に加え、シンガポールの南洋理工大学及びラオスのラオス国立大学の5大学から総勢40人以上の関係者らが参加し、盛大なスタートを切りました。

コンソーシアム会議では、長崎大学大学院工学研究科と山東大学土建与水利学院・齊魯交通学院・環境科学与工程学院及び、成均館大学校水資源専門大学院・建設環境工学院との間で「アジアの大学間連携による持続的社會基盤整備を支えるグローバル人材育成事業に関する協定」が新たに締結されました。また、これに基づき学生交流協定の覚書も同時に締結されました。今年度中には、南洋理工大学及びラオス国立大学を加えて、5大学間による締結を予定しています。

コンソーシアム会議の冒頭では、長崎大学の伊東理事が挨拶をし、グローバル人材育成プロジェクトの成功への意気込みを述べました。その後、山東大学の副学長韓聖浩、成均館大学校水資源専門大学院の田庚秀研究科長、南洋理工大学土木環境工学部、ラオス国立大学工学部の関係者らが挨拶をされ、キャンパス・アジアプロジェクト第3モードの実施と5大学の連携強化に向けたそれぞれの抱負が語られました。

